きいちゃんの いきいき支え合い通信

この通信では、地域の「顔が見える」関係の中で、日常生活の困りごとを助け合い、 支え合う活動が進むことを願い、生活支援 に関する県内の先進事例等を発信していき ます。



令和4年8月 和歌山県 長寿社会課

支え合い事例紹介 紀美野町 「元気長谷毛原会」が実施する「きみのり」

紀美野町の山間地域である長谷毛原地区では、 地域の方々が主となり活動している「元気長 谷毛原会」が中心となり、買い物支援サービ ス「きみのり」を実施しています。今回「元 気長谷毛原会」や実際に「きみのり」を利用 されている方々にお話をお伺いしました!

期間山田 経期間 京谷町郡区 トヨタモリティ書き 車両僧皇式 活動引継式

元気長谷毛原会と関係者のみなさま

「元気長谷毛原会」の立ち上げ

もともと長谷毛原地区にはいくつかの団体が あり、それぞれが長谷毛原地区で様々な地域

活動をしていたそうです。それらの団体が「地域を元気にする活動をするため、世代を超えてひとつにまとまろう」となり、平成28年度に「元気長谷毛原会」が誕生したとのことです。

「元気長谷毛原会」の活動内容

「元気長谷毛原会」では、今まで「秋の里山まるごと体験」や「あまご釣り大会」等のイベント開催などを行っており、メンバーそれぞれができることを分担して実施することで取組が実現してきたそうです。自然とお互いが協力し合う基盤が出来ていると感じました。

買い物支援サービス「きみのり」

「元気長谷毛原会」が令和4年度から始めた 買い物支援サービスが「きみのり」です。 令和3年度に自動車販売店及び地元の自動車 修理工場とともに実証実験を行い、車両の提 供を受けてサービス立ち上げにつながったそ うです。

今回、利用された方々にもお話を伺ったところ、 みなさん楽しく利用されていて、今後の



きみのりの車両

ことも考えられた素晴らしいサービスでした!詳しくは次ページ

「きみの★まちづくりフォーラム」の開催

紀美野町では、生活支援コーディネーターの紺谷さんを中心として「きみの★まちづくりフォーラム」が開催されました。

フォーラムでは、住民の方に「10年後、15年後も「住みやすい」「住んでよかった」と思えるよう、今から無理せずできることを一緒に考えましょう」と呼びかけ、基調講演、事例発表の後、「支え合いのまちづくりを進めるためにはどうしたら良いか」についての話し合いが行われました。皆さんとても活発に意見交換され、色々なアイデアが出ました!



生活支援CD 紺谷さん

「地域支え合い講座」を2回開催

「支え合いのまちづくり」をもう一歩深める ため、フォーラムの3か月後と4か月後に

「地域支え合い講座」が開催されました。 ワークショップを中心に進められ、カードゲームやマップ作りを通して、より具体的な助け合いについて話し合われました。参加者からは「今後も引き続き話し合わなければならない」、「詳細は地域ごとで話し合った方がよい」といった、今後の取組方針の参考となる貴重な意見が出ていました! **ココがすごい!**



ワークショップの様子

県からのお知らせ

- ●県では「生活支援専門アドバイザー派遣事業」を実施しています。 是非ご活用をお願いします。
- ●皆様の取り組みを紹介させてください。 県職員が取材に伺いますので下記までご連絡をお願いします。

連絡先:和歌山県長寿社会課 電話:073-441-2521



「きみのり」利用者の声!

「きみのり」を利用したことがある方々に集まっていただき、 実際に利用した感想を伺いました。

ニーズに合った工夫されたサービスになっていることに加え、 今後の暮らしの心の支えになっていることがわかりました。

自宅まで迎えにきてくれて乗り降りも手伝っ てくれる。それに行き先を選ぶことができる の。買い物がとっても楽しいわ!

> 利用日の前日までに電話で 予約をすると、当日は自宅

まで迎えに来てくれて、ド

ライバーが車への乗り降り

を手伝ってくれるのでとて

また、買い物の行き先は5

ターから選ぶことができる

のでそれも楽しみだそうで

か所のショッピングセン

も便利だそうです。

すし

"きみのり"は、元気長谷毛原会のポランティアドライバーによる 買い物支援サービスです

毎週土曜日

〈午前便〉 8:30頃 出発 ~ 12:00頃 帰着 〈午後便〉 13:00頃 出発 ~ 16:30頃 帰着

>まずは、紀美野町保健福祉課に相談 ☎ (073)-489-9960 ◆保健福祉課での手続き後、会員証を郵送します。

◆相談から2週間ほどで会員証が届きます。 会員証が届いたら利用可能です。

◆キャンセルの場合も電話でご連絡ください

平日 9:00~17:30



◆利用日の前日(金)17時~18時頃 電話でお迎えの時間をお知らせします。

◆予定より到着が前後する場合があります。

買い物の時間は、約1時間30分





◆5分前にはご自宅でお待ちください。

※お迎えの時間は目安です。



ショッピングセンターまで40分程かかるけど、 その道中のおしゃべりが楽しいのよ!

「きみのり」は有償の乗り合い買い物支援サービ ス。1回1.500円ですが、2名で利用すると1人 750円、3名で利用すると1人500円となるので 誘い合って利用されているそうです。道中も楽し くおしゃべりできて一石二鳥とのことです。

同じ地区のよく知っている人がハンドルを握っ てくれているから安心だし、気遣いしなくてい いの。お願いもしやすいのよ!

運転手は「元気長谷毛原会」のメンバー。 現役世代も多い「元気長谷毛原会」ですが、予 約が入ったらなんとしてもドライバーを見つけ、 今まで全て希望通り運行してきたそうです。 最高齢75歳のドライバーもいるそうですよ!

利用者のみなさま

若い人が支えてくれているという安心感があって嬉しい。心の支えに なっているような感じ。今後もこの地域で暮らしていこうと思えるわ。

長谷毛原地区は、もともと「ちょっと乗せてもらう」という関係があ る地域で、以前実施したアンケート調査でも移動手段は間に合ってい るという声もあったそうです。それでも「きみのり」を立ち上げた理 由は、5年後、10年後に高齢化でそれができなくなる可能性があるか ら、若い世代で支える仕組みをつくる「転ばぬ先の杖」とのことです。

メンバーの想い

今回お話をお伺いした「元気長谷毛原会」の中谷会長、向井中副会長、イベント事務局弓庭さんに、「元気長谷毛原会」への想いや、 「きみのり」を実施するやりがいについて聞きました。

中谷会長

出来ることと出来ないこ とはあるが、田舎だから こそ出来ることを自分た ちの力でやっていきたい と思っている。皆この地 域が好きで団結力がある。 取組を続けられるのは皆 で支え合っているから。



向井中副会長

誰かが「○○やりたい」 と言い出したら、自然と 皆が自分に出来ることを やりだし、いつの間にか 達成している。長谷毛原 はそれができる地域。自 分も普通に自分が出来る ことをやっているだけ。



イベント事務局 弓庭さん

誰かが喜んでくれるなら 良いかなと思い、会長や 副会長のすることにびっ くりしながらついていっ ている。自分が出来るこ と以上をしようとしても 続かないので、自分に出 来ることをしている。

